

- 津軽海峡線騒音・振動JR説明会……2～3
- すこやか子育て教室から……4～5
- 民生課から……6
- 消防団観開式から……7
- 村老人スポーツ・ゲートボール大会から……8
- 小学校PTA文化部から……9
- 教育委員会社会教育課から……10
- 農林水産課から……11
- 村納税貯蓄組合30周年記念式典から……12
- 東郡老人スポーツ・ゲートボール大会から13
- 玉松海水浴場開きから……14
- 談話室/行事予定……15
- けつばる蓬田人/戸籍の窓口……16

広報

よもぎた



7/5 すこやか子育て教室「親子体操」

親子で体操、コミュニケーション!!

8月
1991

鳴きやめて
飛ぶ時蟬の見ゆるなり
子規

風の吹いた日の明くる朝、
通いながら小径に杉の葉が敷
きつめられたように落ちてい
た。ジュースの空き缶、そし
て、カラスの亡骸もあった。
次の日、すっかり片づけら
れていてホッとした。誰が片
づけてくれたのか。

さて、各部落のゴミの収集
場所には小屋があるが、ある部
落には花の絵の看板が立って
いるだけだ。小屋には前日から
ゴミが出たりするが、菊や
アヤメの看板の前はいつもき
れいである。この部落では春
に各家庭で一斉にヒマワリを
植えた。苗は大事に育てられ
今、大きな花になって人々を
見おろしている。支柱を立て、
水や肥料をやる中でドラマが
生まれるばかりか、道行く人
をも楽しませてくれる。
小さな運動に大きな実がな
るホットな話だ。

JRの説明に住民納得できず！！

海峡線騒音・振動問題での初の説明会は、平行線のまま時間切れ

JR 海峡線の騒音・振動問題で、村の沿線住民に対するJR側の説明会が六月二十一日、村中央公民館で開かれました。

沿線住民はこの日、「スピードダウン」「貨物の重量軽減」など抜本対策を求めましたが、JR側は「現時点での実施はむずかしい」などと答え、住民との意見は平行線のまま時間切れとなりました。

午後六時三十分から始まった説明会には、JR側から浅井克己盛岡支社総務部長、生田雄康同企画部長、日本貨物鉄道(株)東北支社八木健一技術課長ら旅客、貨物関係の幹部八人が出席し、住民側からは沿線住民約四十名が出席して行われました。

最初、八戸良次郎村長より「今まで役場に、海峡線騒音・振動についての苦情が五十二件が来ている。役場としても盛岡、仙台、札幌JR支社に数回に渡り陳情を繰り返して来た。今日はJRより納得のいく説明をいただきたい」とあいさつがありました。

引き続き、浅井盛岡支社総



務部長より、JR側の参加者を紹介、生田企画部長から今後の対策説明と続きました。

最悪の場合

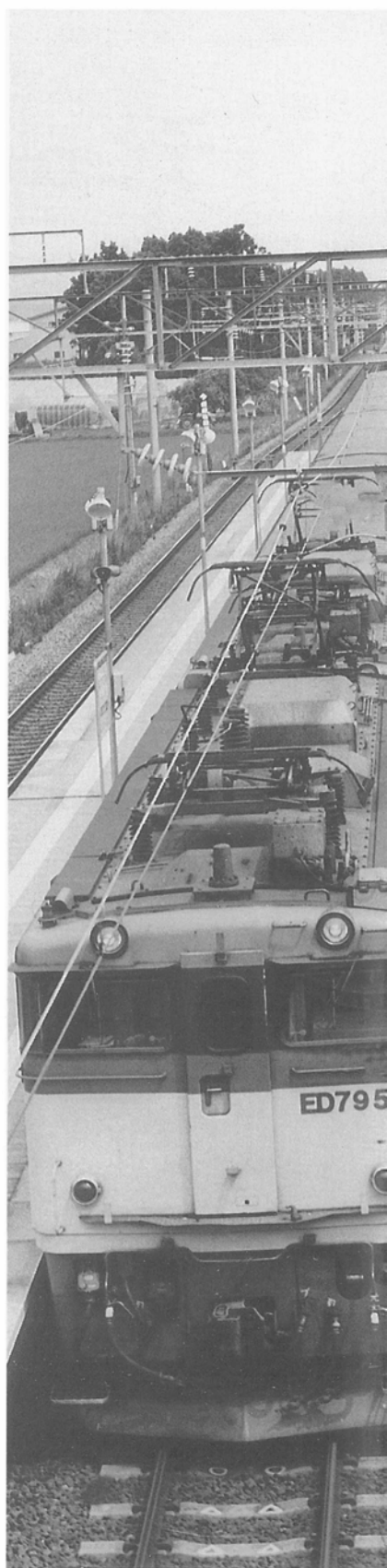
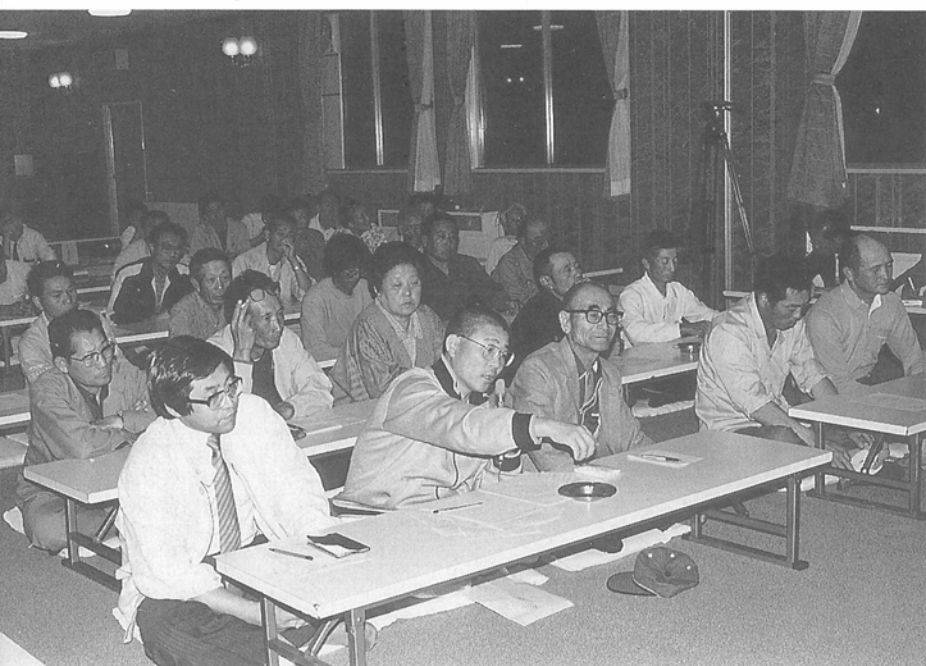
移転していただく！

対策として、「発生源対策」「家屋対策」「テレビ障害対策」について説明があり、①発生源対策として、被害の大きい場所に防音、防振壁を設置する②家屋対策として、住民からの個々の申し出に基づき調査を行い、家屋被害の原因が列車と判明した場合、家屋の修繕を検討する③テレビ障害対策として、家屋対策同様、個々に判断するとの説明がなされた。

また、対策後も被害が進行するようなら移転についても話し合うなど騒音・振動対策補償について説明があった。

貨物の重量を減らすか、スピードダウンか、レールを重いものに変える。

これに対し住民からは、「発生した音を遮断するのではなく、元から音が出ないように



JR一転柔軟に

東奥日報 — 抜粹 —

平成三年六月三十日付の東奥日報に掲載された記事によりますと、JR津軽海峡線の騒音・振動問題で、JR東日本盛岡支社は二十九日青森市で記者会見し、このほど蓬田村、蟹田町、青森市の三市町村で行った説明会で出た沿線住民の要望に基づいて

① 振動で被害を受けた家屋は、個人で修理した分も補償の対象とする。

② 七月末をめどにJRの行った環境調査の結果を発表すると明らかにした。

JR側は説明会で在来線としては全国初となる移転補償を打ち出すなど、これまでと違った柔軟な姿勢が目立っており、住民との折衝など今後の対応が注目される。

しなければ根本的解決にはならない」との声が続出し、「貨物の重量を減らす」、「スピードダウン」、「レールを重いものに変える」を訴えましたが、JR側は「津軽海峡線は、北海道への重要ルートで、社会的に大きな使命を持っている路線なので、現時点での実施はむずかしい」と突っぱねる解答を出した。

我々の精神的苦痛を

分かってほしい！

このため住民からは、「商売のために、我々の健康を犠牲にするのか、これまで鉄道の公共性を考え、うるさくは言わなかった。騒音で眠れない日が続く、薬を飲んで、家を直したからいいだろう、というのではなく、我々の精

神的な苦痛を分かってほしい」と切々と訴えました。

また、JRが行っている被害調査について「結果が公開されないというが、データが都合のいいように改ざんされているのではないか」といった声も上がるなどJR側への不信感が一気に噴き出した形となりました。

●家庭教育相談事業セミナー

子どもに残すのは教育しかない!

すこやか子育て教室開催される



七月五日(金)午前九時十五分より村農業者トレーニングセンターにおいて、県教育委員会が主催して、家庭を取り巻く今日の問題状況に対応するため、家庭と地域の教育力の活性化をめざして、家庭教育相談事業の子育てセミナーが開催され、乳幼児を持つ親と保育所・幼稚園・社会教育関係者約四十名が参加して熱心に学習しました。

子育ては「い・き・む」を忘れずに育てる!

この教室は、「すこやか子育て教室」と題し、乳幼児を持つ人たちが日頃の子育て体験を語り合い、望ましい家庭教育について考え、子どもたちが明るく、たくましく成長してほしいと東青教育事務所が各地域で実施しているものです。



開会行事では、前田威志東青教育事務所長と奈良尹村教育委員会教育長より「近年子どもが少なくなつて甘やかして育てられ、基本的生活習慣が確立されないままに学校教育に入ってしまう傾向にあります。今日の学習が、子どもたちのすこやかな成長の一筋

になればと思う」と主催者あいさつがありました。

引き続き行われた記念講演では、油川幼稚園の佐藤冴子園長が「少子化・核家族化にあつて望ましい家庭教育のあり方」と題して話され、「今から三十年前のお母さん方は子育てに対して勇気があつた。当時、蓬田村に保育所、幼稚園がなかったため、子ども達に津軽線を利用して油川幼稚園に通学させた、今のお母さんではできませんか?」等当時の園児たちとの思い出話や、「時代は変わつても子供を育てるのは変つていない。子どもに残すのは教育しかない」子育ては、「い・き・む」です。いは、「急ぐな」きは、「気をもむな」むは、「無理するな」の三つの言葉を忘れずに育てることが必要と講演してくれました。



RABすこやか広場スタート!

RABテレビの幼児教育番組「すこやか広場」（毎週土曜日午前7時45分、月曜日午前11時から再放送）が、今年も7月から12月まで26回の放送予定でスタートした。

文部省の「家庭教育相談事業」の一環として昭和49年から15年間にわたって放送され、好評を博した「3歳のひみつ」の後番組として平成元年からスタート。

保育所、幼稚園、家庭など幼児養育の現場を、毎年7月から半年間の放送でレポートしている。

「3歳の…」が3才児にだけ焦点を絞って放送されていたのに対し、「すこやか…」では零から5歳児の乳幼児が対象。

子供の養育に関する両親の混乱や不安を解消するのが番組の狙いだ。

今年のテーマは「子供の病気やけがについて」で、乳幼児が掛かりやすいいくつかの病気や、これからの季節でもっとも注意しなければならない水難事故にもスポットを当てるといふ。

(東奥日報 抜粋)

また、全体協議では、『少子化・核家族化にあつての子育てにおける父親・母親の役割』と題して、各家庭での子育ての実態から、父と子のふれあい、よく遊んでやり、時には叱ることのしつけも大切だなどと話合いがされました。

この後、青森市コミュニティ
イ人材情報ライブラリー講師、秋元愛子、成田輝代さん指導のもと、保育所、幼稚園児を交え約百十名の親子が会場に並びに広がり、一緒になつて大きな声で号令を掛け合い、いろんな体操をして親子のふれあいをはかり、心地好い汗を流し、有意義なセミナーとなりました。

紹介します 新しい職員



農林水産課
中川 孝治
蓬田村大字霧沢字浜田25-5

役場に勤めてから早くも三ヶ月が過ぎ、ようやく少し仕事にも慣れ始めて来たような気がします。

役場に勤めてから早くも三ヶ月が過ぎ、ようやく少し仕事にも慣れ始めて来たような気がします。

村民のためになるようにしなければならぬという気持ちを持っていきます。

村民の皆さんも色々頑張っているの、私も村民の皆さん以上に若さを活かし頑張っていきたいと思っています。

昨年まで働いていた自動車会社とはまったく仕事の違い、失敗すると村民の皆さんに迷惑をかけてしまうような重要な仕事もあります。

分からない事があつたら、良き先輩に聞いたり、手取り足取り教えてもらいながら仕事では、絶対失敗しないように頑張っていきたいと思います。

入賞おめでとう! 第五回蟹田地区ミニバイクコンテスト

六月二十日(木)午前十時より、蟹田警察署前駐車場にて、蟹田地区交通安全協会(会長佐藤喜一)主催の第五回蟹田地区ミニバイクコンテストが行われました。

わが村からも団体、個人の部に出場し、個人の部では見事、阿保友子(広瀬)さんが四位、八幡アイ子(高根)さんが五位に入賞を果たしました。



たばこ税は暮らしの中に生かされています

●たばこは地元で買ひましょう。

愛の献血ご協力ありがとう！

六月二十四日に実施した
献血に、男性五十四名、
女性十三名の協力

たくさんの人々の善意によ
って支えられている献血。
一人一人の、あたたかな心
が尊い命を救っています。

献血登録をお願いしたい方！

年間二回〜三回、積極的に

献血協力していただける方で、

・年齢：満十六歳から六十四

歳までの方

・体重：男性45kg、女性40kg

以上の方

・現在健康な方で、県内に居

住、または勤務されている
方

献血登録をしていただく！

登録していただいた方には、

「登録者シール」と「献血登

録者証」を発行しますので、

「登録者シール」を献血手帳

の表紙右下にはってください。

中長	沢科	坂小	本鹿	亮秀	坂古	本川	ミヤ正	工藤	正人
〃	〃	張間	間本	敏晶	古坂	川本	隆万	松本	淳司
〃	阿弥	松金	枝内	平晃	青木	美横	元代	白取	秀子
〃	〃	川内	小川	晃道	横本	本真	子知	横内	樹正
〃	〃	高木	木村	融伸	坂最	上川	俊雄	八戸	通一
〃	〃	青木	芳賀	一作	清水	春明	俊成	八戸	一也
蓬	〃	小松	津島	佳孚	太田	信雄	春明	清水	淳範
〃	〃	小野	森田	英雄	小猿	浩志	雄浩	中川	悟行
〃	〃	飯工	藤越	子郎	大宮	正志	浩志	福井	武登
〃	〃	越崎	川崎	守治	山館	久輝	久輝	田中	美尋
〃	〃	久慈	久慈	明彦	越崎	真弘	真弘	越田	博誠
〃	〃	久慈	久慈	修一	柿七	佐井	佐井	柿崎	治勝
〃	〃	稲葉	武田	貢幾	青木	百合	子榮	木村	美次
〃	〃	坂本	村上	勲光	猪股	智勝	勝教	佐井	修讓
〃	〃	川崎	川崎	春清	坂本	坂本	坂本	福士	美次

サラリーマンの奥さんの年金手続きについて

■サラリーマンの夫に扶養される妻は、国民年金第三

号被保険者となり、届出が必要
です。

届出が遅れると将来の年
金額が減少します。

■夫が会社を辞めた場合、
夫とともに国民年金第一号
被保険者となります。

届出はその都度必要です。

■年金受給権を得るために
は二十五年の納付が必要で
す。

■詳しいことについては、
役場民生課年金係まで

☎二七―二一一

特別養老ホームなかやま荘

清掃奉仕！

村赤十字奉仕団

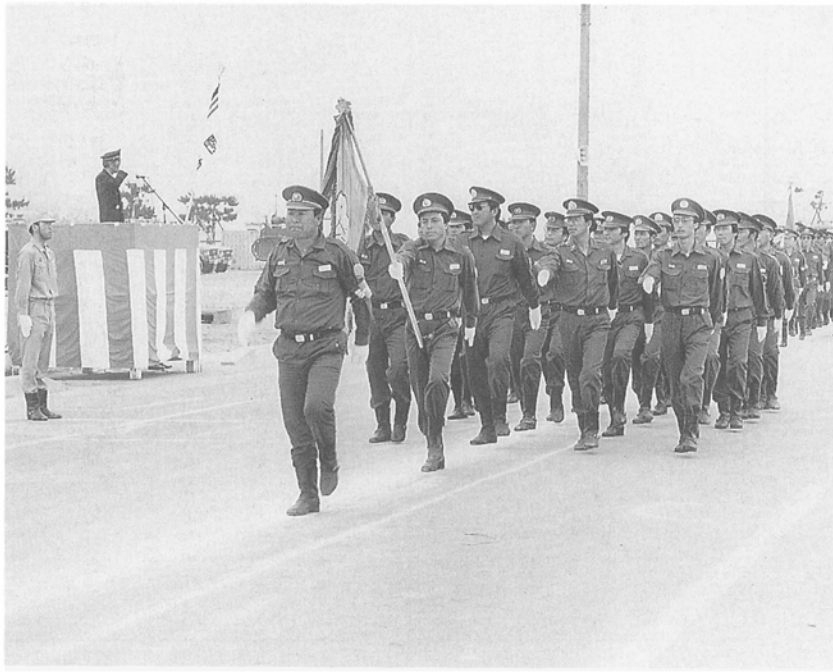
六月十八日(火)村赤十字奉
仕団(委員長張間キヨ)二十
五名が、今別町の特別養老ホ
ームなかやま荘を訪問して、
施設周辺の草取り、ゴミ拾い
等の清掃活動を実施しました。
村奉仕団は、毎年なかやま
荘へのオムツ寄贈等の奉仕活
動を続けて来ました。

今後も、玉松台上の清掃、
各施設の訪問・清掃、団員の
講習会、献血推進活動等も実
施する予定になっております。



堂々の分列行進で士気高く！

消防団合同観閲式が開催される



蓬田村と蟹田町が一年交替で行っている消防団合同観閲式が六月二十五日（火）蟹田町海水浴場駐車場を主会場に開催されました。

式は、蓬田村から八分団（百四十五名）の参加と、蟹田町から十一分団（二百十八名）の参加を得て、午前七時三十分、蟹田駅前より出発したパレードで始まりました。

パレードは、主会場まで団員、ポンプ車により整然と行われ、見守る町民にアピールしました。

その後、開式陳告、殉職団員に対する黙とう、検閲、ポンプ操法、分列行進と順調に進みました。

どの分団も規律ある態度で、

日頃の訓練の成果を十分に発揮しました。

毎年恒例の一斉放水は会場を蟹田漁港に移し、赤・青・黄とカラフルな放水が行われ、来賓の方々の目を惹きました。

八戸良次郎村長より「歴史と伝統のある合同観閲式は、年々成果が上がっている。これからも地域住民から期待される活動をしてほしい」と講評がありました。

木戸町長から「長崎の雲仙岳で亡くなられた消防団員の冥福を祈る。今後は何が起きるか分からない時代です。これからもっと消防団員に対する住民の期待は大きくなりますので頑張ってください」と訓示を受け、成田県消防学校長、工藤蟹田警察署長、前田蟹田町議会議長からそれぞれ祝辞をいただいた。

消防功労者として表彰された方は次のとおりです。

- ◆日本消防協会々々長表彰◇天皇陛下即位特別表彰
- ◆功労章表彰◇坂本秀行
- ◆副団長表彰◇吉田初男・越田

- ◆功労章表彰◇永年勤続
- ◆功労章◇高田重義（副団長）
- ◆青森県知事表彰◇永年勤続
- ◆功労章◇張間市郎（副分団長）
- ◆藤本巖（団員）・張間敏雄（団員）

悦夫・高田重義

◆県消防協会々々長表彰◇団表彰◇蓬田村消防団

◆勤功章◇若佐秀雄・福井光幸

◆永年勤続章（二十五年）◇金谷輝治・八幡柁春◇永年勤続章（十五年）◇工藤三男・木村修・坂本豊・室谷藤夫・木村陸奥夫・山館勝雄・木戸歳明◇永年勤続章（十年）◇畠山喜美雄

◆県消防協会東青支部長表彰◇支部長章◇十名

◆団長表彰◇団長章◇七名

◆感謝状◇高田太平（郷沢）

◆工藤義正（宮本）（敬省略）



郷沢祝寿会 スポーツ ゲートボール 団体優勝!

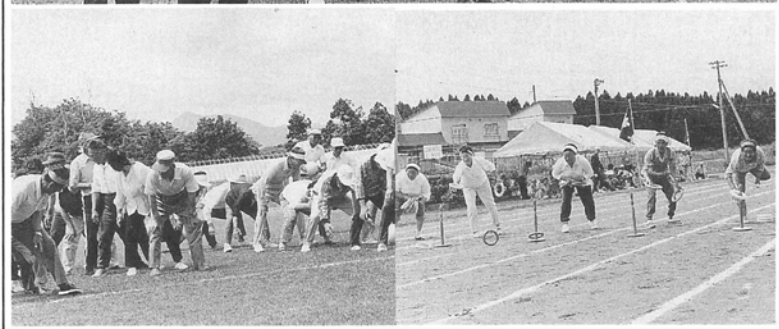
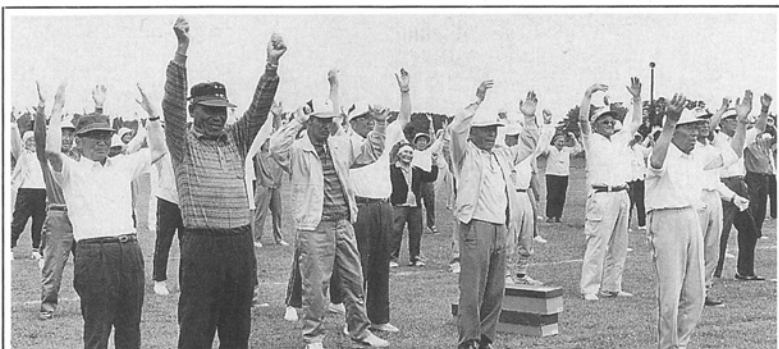
第5回村老人スポーツ・ゲートボール大会

老人パワー爆発!

七月九日(火)村老人クラブ連合会(会長久慈寛一)主催の第五回村老人スポーツ・ゲートボール大会が、村総合運動場において開催され、各老人クラブ会員と、来賓、関係者約二百五十名が参加して開催されました。

当日は、前日まで降った雨のため屋内での大会へ変更になると心配されましたが、朝から晴れ上がり、少々、総合運動場は水を含んで柔らかい所がありました。選手は元気いっぱい活躍でした。

午前十時三十分の花火の合



図とともに、堂々の選手団入場、八戸良次郎名誉大会長あいさつ、久慈老人クラブ連合会長あいさつと続きました。

選手代表は、張間三千雄(長科)さんで、元気いっぱいの宣誓でした。

ラジオ体操は、村教育委員会坂本社教主事の指導で行い、競技前の体を整えました。

大会は、スポーツの部として、パン食い競争、スプーンリレー、輪投げ、ボール送り、借物競争、タイヤころがし、カン釣り競争、玉入れ競技をして午前の部を終りました。

午後の部は、村ゲートボール場にて、ゲートボール大会が行われ、中沢、阿弥陀川、蓬田、郷沢チームの四チームが参加して、日頃鍛えた技を發揮した郷沢チームが見事優

勝を飾りました。

引き続き、会場を運動場に移し、午前中に競技出来なかつたスポーツの部二種目のケツアツパンバン、酔っ払い運転禁止が行われ、選手は老人パワーを爆発させる活躍ぶりで、一人のケガ人もなく村老人スポーツ・ゲートボール大会の幕を閉じました。

結果は次のとおりです。

◆スポーツの部

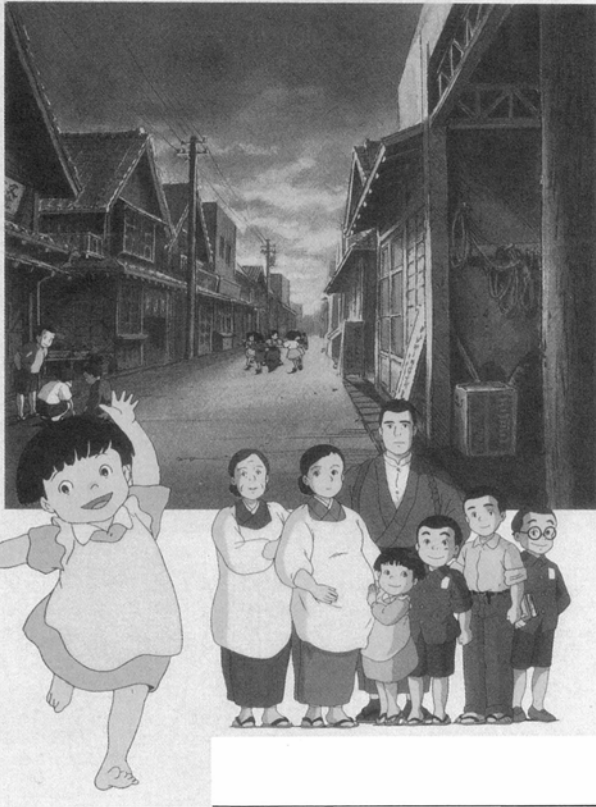
- 一位 郷沢祝寿会
 - 二位 長科長寿会
 - 三位 高根米寿会
- ◇ゲートボールの部
- 一位 郷沢祝寿会
 - 二位 蓬田寿楽会
 - 三位 中沢白寿会
- おめでとうございます。



うるの正面だあれ

カラー長編アニメーション映画

青森県推奨(青少年健全育成優良映画)



●おとなも、子どもも、どいぞろい！ 近日上映

…ご観賞の方は、
ハンカチを忘れずに…

蓬田小学校PTA文化部で「見ようと」という趣旨のもと、今年、落語家故林家三平は、「親子のふれあい、親子 昭和六十三年より実施して来 師匠のおかみさんである、海で一緒にそろっていい映画を ました。」
老名香葉子さん原作のカラー

そこにはいつも家族がいました

解説
この映画は、海老名香葉子さん自身を主人公にした物語で、下町の家を中心に、家族のこと友達のこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、叱られたことなどが、飾りも気取りもなく描かれています。
とりわけ、お母さんは、いつもやさしく、泣き虫の主人公に「かよ子は、明るくて人に好かれる子だから、大丈夫よ。」と励ましてくれるのです。
母を中心として、ほのぼのとあたたかい家族と、それらを失った悲しみが、ていねいに描かれていて、多くの人の感動と共感を得ることができる作品です。

長編アニメーション『うるの正面だあれ』を下記日程で上映することになりましたので、一度ご観賞下さい。
また、観賞になりたい方は、前売券(四百円)を買い求め下さい。
■上映場所
▼9/13(金) 高根公民館
▼9/14(土) 玉松公民館
▼9/18(水) 中沢公民館
▼9/20(金) 広瀬公民館
▼9/21(土) 中央公民館
●時間はいずれも、午後六時三十分～午後八時三十分
□詳しいことについては、蓬田小学校までお問い合わせ下さい。 ☎二七二〇六九

**8月の土曜閉庁日は
10日と24日です。**
ただし中央公民館、幼稚園、保育所、児童館はこれまでどおりです。

41

- ・夏草の 奥いにむせて 畔を刈る 森勝
- ・夏の浜 水着平成 身は昭和 重彦
- ・夏祭り すべての人が 馬鹿になり 尚政
- ・夏後家と 笑う人より 楽があり 昭夫
- ・海水浴 五体の一部 見せ見られ 栄博
- ・川柳の 題に夏出て 汗をかき 清乃
- ・夏バテを 飛ばす料理を 妻つくる 工藤久
- ・ミニ娘に 混じってオパンも 白い脚 勝子

いよいよ夏本番となり
ました。夏をテーマに一
句いかがですか。ご応募
お待ちしております。



平成3年度 成人式対象者名簿

(昨年の成人式)

「昭和46年4月2日～昭和47年4月1日生」(平成3年7月1日現在)

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
蓬田	青木 憲秀	長科	小鹿 昭義	蓬田	津島 重樹
阿弥陀川	青木 潤子	長科	小鹿 恵理子	郷沢	中川 貴世仁
郷沢	五十嵐 春子	広瀬	越田 秋彦	郷沢	中川 孝治
高根	稲葉 敏也	広瀬	越田 あゆ子	蓬田	中村 秀悦
高根	稲葉 るみ子	郷沢	越田 洋子	蓬田	中村 貴子
広瀬	稲葉 麗美	蓬田	小松 美由紀	高根	沼田 涼子
広瀬	稲葉 哉子	高根	佐井 あすか	阿弥陀川	八戸 明香
瀬辺地	伊豫部 光子	高根	佐井 太知也	阿弥陀川	八戸 美幸
瀬辺地	大高 徹也	中沢	坂本 順子	長科	福井 くみ子
郷沢	大宮 富美子	中沢	坂本 直美	中沢	福井 里子
郷沢	小野 喜美江	中沢	坂本 百大	広瀬	福浦 正子
広瀬	柿崎 悟	郷沢	高田 一	中沢	福原 千草
郷沢	木村 幸子	郷沢	高田 禎彦	中沢	藤田 美紀
瀬辺地	木村 祥子	蓬田	武井 友克	長科	松本 圭子
広瀬	木村 司	阿弥陀川	武井 則子	中沢	三上 隆子
中沢	篠引 優子	広瀬	武井 有紀子	蓬田	三上 真貴子
広瀬	久慈 勝造	広瀬	田中 弘一	長科	三浦 ゆき子
瀬辺地	久慈 美佳子	瀬辺地	田中 敏広	蓬田	室谷 知香子
広瀬	久慈 裕子	蓬田	田中 光	阿弥陀川	森 園美
瀬辺地	工藤 聰之	蓬田	田中 弘	高根	八幡 聖偉智
蓬田	工藤 正彦	瀬辺地	田中 勝	中沢	横山 晋道
阿弥陀川	工藤 真由美	瀬辺地	田中 里南子	蓬田	吉崎 恵美子
蓬田	倉谷 浩二	中沢	田村 初雄	阿弥陀川	吉田 力

- ◇日時 平成三年八月十四日(水)午前十時
- ◇場所 蓬田村中央公民館
- ◇主催 蓬田村教育委員会
- ◇主管 社会教育課 ☎二七―二一一(内)二七一・二七二

牧場祭りへどうぞ！

8月25日(日)は美味しい“よもぎた牛”を食べる日



村営牧場で楽しい一日をどうぞ！！

美味しい《よもぎた牛》を広く知ってもらおうと、昭和六十一年から開催されている牧場祭りは今年も第六回目が開催される予定です。今年も色々なアトラクション

も設置しておりますので、ご期待下さい。

村民の皆さんが参加できるアトラクションは次のとおりです。

- ①宝さがし②ズバリ当てましょう(牛の体重当て)③牛乳早飲み大会④ビール早飲み大会⑤干し草投げ大会⑥カラオケ大会⑦お楽しみ抽選会⑧草上綱引き大会⑨草上自作ソリすべり大会等……。

◆蓬田牛バーベキュー前売券

◆発売日時

・八月七日～八月十四日
午前九時～午後三時まで

◇発売場所

- ・蓬田村役場農林水産課
- ・蓬田村農協生産販売課

◇発売方法

- ・先着順 一枚千円
(八百枚準備)

紹介します村の行政相談員



張 間 キ ヨ

行政相談とは

みなさんは毎日の暮らしの中で、道路や河川の整備、環境衛生など役所の仕事についての苦情・要望・意見はありませんか。

「苦情はあるが、直接役所

◆当日発売
・先着順 一枚千二百円
(百枚準備)

◆詳しい問い合わせ先

・蓬田村役場農林水産課
☎二七二二二二(内線)
二五三まで



「行って言にくい」「どこへ申し出たらいいのかわからない」という方は、行政相談委員に気軽にご相談下さい。相談は無料で、口頭や電話、手紙でもかまいません。行政に関する事であればどんなことでもよく、相談を受けた行政相談委員は、秘密を守って親切にお世話することになっていきます。

蓬田村大字長科字川瀬十一
☎二七二二四三二

設立三十周年を祝う！

村納税貯蓄組合連合会

七月三日（水）村農業者トレーニングセンターにおいて、村納税貯蓄組合連合会（会長 佐藤喜一）の設立三十周年を祝う記念式典が、組合長七十名と来賓五十名が出席して開催されました。

青木滋（阿弥陀川）、中川亮一郎（郷沢）さんにそれぞれ感謝状と記念品が贈呈されました。

村の納税組合は昭和三十六年に設立され、終戦後の経済的困窮の時期に直面し、納入率は低く、各組合長は納税思想の普及に日夜努められ、加入世帯七百九十八、加入率七十七%という今日の組合組織を築き上げて来ました。

式典では、佐藤会長が永年にわたり納税の普及・推進に多大の功績のあった十二名の組合長に表彰状と記念品を手渡し、「本日三十周年を迎えるにあたり、設立当時の経済的混乱を乗り越えしっかりとした土台を築き上げていただいた、先達の皆さん方に感謝申し上げます。今後とも一致団結し率先して納税率の向上に努めます」と式辞を述べました。

また来賓の八戸良次郎村長、清水信造村議会議長、木戸市郎県納税貯蓄組合連合会長、伊東新市青森県税務所次長

郎氏が謝辞を述べ式典を終りました。

引き続き行われた祝賀会で、これまでの苦労話などしながら懇談し、新たな決意を確認しました。

◆受賞者は次のとおりです。
工藤俊久、坂本三行（中沢）
小鹿金市、上口清吉（長科）
青木豊治、森剛、青木滋（阿弥陀川）
工藤興三郎、工藤太郎（蓬田）
中川亮一郎（郷沢）
越田三之吉、石山清吉（広瀬）

おめでとつございます。



が「組合員の育成指導は納税思想の高揚・普及に大きく貢献されたことに対し、歴代会長、関係者のご尽力の賜と敬意を表します。納税貯蓄組合連合会の益々の発展を願う」とお祝いのことばがありました。

受賞者を代表して工藤太一

奉仕の心を大切に！

玉松海水浴場で清掃活動

蓬田小学校青少年赤十字団と村赤十字奉仕団が合同で実施

玉松海水浴場をきれいにしようとして、七月十九日（木）午後一時三十分から、蓬田小学校（校長奈良良成）の四年生から六年生までの児童百二十五名と、村赤十字奉仕団（委員長張間キヨ）四十名が清掃の奉仕活動を実施しました。

この日は、二、三日前から吹き続く東風（ヤマセ）の影響でとても肌寒い日の作業となりました。

参加した児童は二人一組となってゴミ袋を持ちそれぞれの持場に散りました。

この日は、ヤマセの影響を受け海岸へは沢山のゴミが打ち寄せられており、一時間の



清掃でトラック一台分のゴミが集められ、すっかりきれいな海水浴場になりました。

奉仕活動終了後、村観光協会よりジュースの差入れがあり、参加者は喉を潤して奉仕活動を終えました。

スポーツ部門で総合優勝！

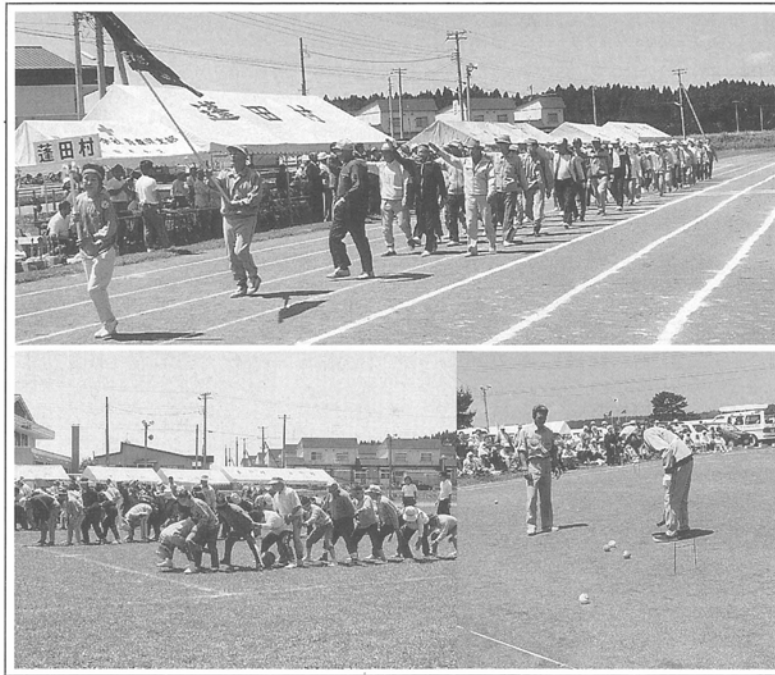
東津軽郡老人スポーツ・ゲートボール大会

年輪パワーの結集が好成績！！

七月十九日（金）村総合運動場と、村ゲートボール場において、第十四回東津軽郡老人スポーツ大会と、第十一回東津軽郡老人ゲートボール大会が、東郡各町村の老人クラブの選手や大会役員、関係者合わせて四百五十名が参加して開催されました。

当日は東風の吹くちよつと肌寒い天候ではありましたが、参加した選手は元気いっぱいプレーで応援団から声援を受けました。

大会は、午前十時の花火の合図とともに各町村の選手団の堂々の入場行進で始まり



名誉大会長八戸良次郎村長より「日本は今、世界の中でも長寿国に入りました。これからは楽しい高齢化社会にしてほしい」また、坂本重彦村議会副議長より「楽しく、愉快に一生忘れることがない一日にしてほしい」と、歓迎の言葉がありました。

佐藤功東福祉事務所次長より「今日は東郡の親睦を深めながら楽しい一日にしてほしい」と激励の言葉に続き、坂本三千雄（中沢）さんが、元氣よく選手宣誓をしました。

選手は、八幡敏雄審判長（村体育協会会長）より競技上の注意を受け、競技に入る前にラジオ体操で体をほぐしました。

スポーツ競技は、①パン食い競争②輪投げ③スプーンリレー④借物競争⑤ボール送り



⑥カン釣り競争⑦タイヤころがし⑧けつあつバンバン⑨玉入れ⑩酔っ払い運転禁止、の個人・団体合せて十種目が行われ、どの競技も得点が加算されるとあって各町村の選手は、ハッスルプレーの続出でした。

村老人クラブ連合会チームも日頃の練習成果を存分に発揮して見事、スポーツ部門で総合優勝を飾りました。

また、同時に行われたゲートボールの部では、町の部と村の部が分かれて競技し、それぞれ勝ち残ったチームでの決勝となり、わが村チームは三冠チームに惜しくも破れ決勝に進出が出来ず四位に終わりました。

大会は、午後二時三十分一人のケガ人もなく無事終了しました。

玉松海水浴場

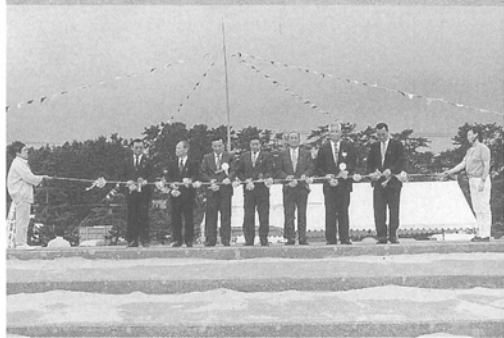
オープン!!

カラオケ大会は特設舞台にて!

七月二十日(土)玉松海水浴場において、村観光協会(会長坂本祐一)主催の海開きが、来賓、関係者百五十名の参加者を得て行われました。
この日は、数日前からの東風が吹き続き、とても肌寒く、午後からは雨が混じるといふ最悪の天候で関係者は大変苦勞した海開きとなりました。

海開きは、昨年より建設省の後援をいただき開催しております。
午前十時三十分から海水浴場駐車場で行われた安全祈願祭では、八戸良次郎村長、坂本祐一村観光協会長、沼田敏樹建設省青森工事事務所長など二十一名の関係者の方が玉串を奉典しました。

八戸村長より「わが村にはこれといった観光もなく、イベントも少なく、牧場祭、海水浴場開きが村を活性化に導くイベントです。建設省の協力により海岸も整備されたことに感謝します」また、坂本観光協会長から「今日は低気圧の影響で東風が強くてとても残念です。このたびは建設省の協力で海開きが盛大に開催



出来ることに心よりお礼申し上げます」とあいさつがありました。

また、来賓を代表して沼田所長、清水信造村議会議長より祝辞をいただきました。
イベントとして、玉松太鼓愛好会の有志十名による大漁



太鼓、玉松太鼓が演奏され、会場につめかけたお客様から大きな拍手を受けました。

砂浜にはカラオケ大会用として特設舞台が準備され、二十三名の出場者が自慢の喉を披露しました。

出場者の中には青森市や遠くは岩手県からはるばるおいでになった方もありました。

最後に、特別ゲストとして蓬田かおり(中沢)さんの歌が披露され、カラオケ大会を



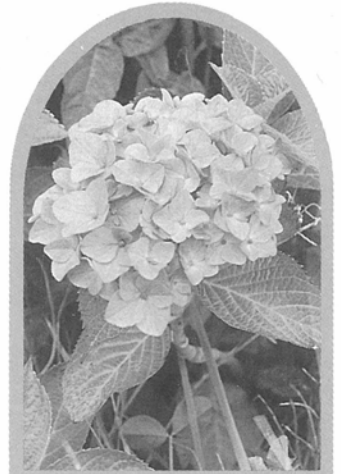
締括りました。
また、当初計画されていたビーチバレーが、強風と雨のため中止となった他、宝さがし、水入り風船投げ、ホタテ試食会等も悪天候のため参加者が少なく、天候を恨まずにはいられない海開きに終わりました。

これから玉松海水浴場は、八月中旬までの予定になっておりますが、一人の事故もなく、好天に恵まれた暑い夏であることを期待します。





No.42 **かんぱる** 藤枝さん 坂本 長科



談話室

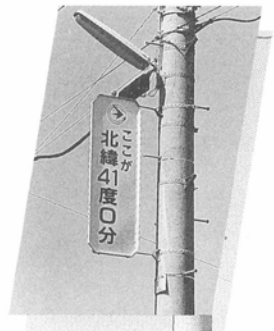
村民祭にて ワンモア・ショップを実施!!

今回は、昨年の四月から村母親クラブ連絡協議会の会長として地域の児童の健全育成に頑張っている坂本藤枝（長科）さんに取材しました。村の母親クラブの組織は、

中沢から広瀬までの七地区に結成されており会員も三百七十名ととても大きな団体です。八月十日（土）には、あのひよっこりひよたん島の人形劇で有名な『ひとみ座』による人形劇が村農業者トレーニンセンターにて入場無料で観

賞できることになっていて、うで、「子どもたちへ夢と感動を与えてくれる人形劇ですから是非、家族の皆さんで来てほしい」と人形劇をPR。また、「毎年十一月に行われている村民祭では、母親クラブとして初めての試みとして子供服や雑貨、雑誌、その他不要品なんでも。各家庭のタンスや押入れの奥に眠っている物を無料で提供してほしい。今一番必要としている家庭に安くお譲りしたい。また、収益金については寄付したいので、村民の皆様のご協力をお願いしたい」とワンモア・ショップ実施に意欲充分です。「今、どこの家庭でも子供の数が少なくなっているのが現状。そして必然的に起きるのが、兄弟のお下げ服が無いということ。子供の成長は早く、いくら子供服があっても足りない家庭のために一役担いたい」と話す坂本藤枝さんは、趣味として観葉植物を育てることが好きとあって、育てることはプロであります。現在、中学校一年生と小学校二年生の男の子の二児の母として子育てと、地域の子供たちを健やかに逞しく育てるクラブのリーダーとして今日も頑張る。

● 8月行事予定														
30	28	27	26	25	24	20	19	14	12	11-10	9-3	6	5	日
農園収穫会	子宮がん・乳がん検診 13:00	子宮がん・乳がん検診 13:00	書道教室 13:30	牧場祭	始業式	乳児健診 13:00	書道教室 13:30	成人式 10:00	書道教室 13:30	県民体育大会(むつ市)	ワープロ教室 14:00	一歳半児・二歳児健診 13:00	書道教室 13:30	行事
	(玉松公民館)	(長科公民館)	(中央公民館)			(中央公民館)	(中央公民館)	(中央公民館)	(中央公民館)		「小・中学生」(中央公民館)	(中央公民館)	(中央公民館)	担当
蓬田小学校	民生課	民生課	中央公民館	農林水産課	蓬田小・中学校	民生課	中央公民館	社会教育課	中央公民館	村体育協会	中央公民館	民生課	中央公民館	



村内の国道 280号線沿いの電柱に、村を表徴する電柱広告を見つけました。この広告板は、村観光協会と青少年育成蓬田村民会議が経費を半半ずつ出して設置したものです。広告は「玉松海水浴場入口」・「大倉岳登山口」・「北緯41度00分の村」・「桃太郎とまとの村」等24種類に分かれています。一度ゆっくりと、どんな広告があるかご確認下さい。

けつばる蓬田人 ③⑤

おめでとうおめでとう

(有)佐藤モーターズ兄弟

取締役社長

稲葉

勝

ひろ
廣さん



蓬田村制一〇〇周年心より
お祝い申し上げます。村勢要
覧を拝見し、自然と行政の調
和のとれた郷土の発展を見る
につけ先人の苦労が偲ばれる
と同時に、出身者として誇り
に思うものであります。
さて、自動車産業のメッカ
名古屋へ来て、早や二十五年
の歳月が流れました。

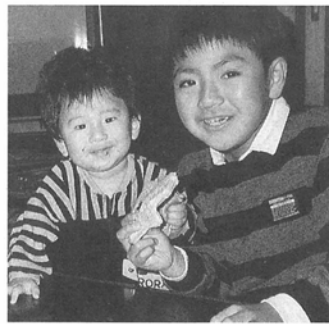
自動車整備士として当時、
従業員五名ほどの町工場へ入
社し、景気は低迷期でしたが、
小さいながらも活気の溢れて
いた職場でありました。

その後、高度成長期を迎え
社会情勢が好転した事や、何
よりも優秀なスタッフに恵ま
れた事で会社は、信用と実績
を、年々着実に伸ばすことが
出来ました。
人づくりにおいては、村政
においても諸先輩方がご奮闘
されているものと思いますが、
その苦労はいかばかりかと存
じます。会社経営においても

しかり、それが経営のネック
になっているといっても過言
ではないと思います。

経営に反映させながら最高の
仕事が出来るといふ体制に努
め、社員を育成して来まし
た。おかげ様で会社の方も順調
に推移しており、現在では社
員二十五名で、第四工場の設
立も年内に完成する予定です。
これもひとえに、郷土で培
った精神の賜と深く感謝して
おります。

機に更に頑張る所存でありま
すので、皆様のご指導ご鞭撻
を賜りますようお願い申し
上げます。
末筆ながら、蓬田村の益々



めも

▶現住所/愛知県名古屋守山区今尻町101
☎052(798)4614▶生年月日/昭和26年1月17
日▶出身/高根/稲葉幸治郎氏三男▶家族構
成/妻・規久子・長男・正樹・次男・直樹▶好き
なもの/ゴルフ・野球▶経歴/有限会社佐藤
モーターズ兄弟入社(昭和41年)・取締役(昭和
48年)・第2工場設立(昭和55年)・第3工場設
立(平成元年)～現在に至る。

▼編集後記▲

村民の皆様のご協力により、
けつばる蓬田人も今回にて三十
五人目の登場となりました。
これからも、少しでも多く
の方を紹介できればと考えて
おります。

友人、知人、親戚等の方を
紹介下さることをお待ちしております。

戸籍の窓



人口と世帯数 (6月30日現在)

総人口 4,136人
男 1,989人
女 2,147人
世帯数 1,049世帯

6月受付分

お誕生おめでとうございます

越田 孝子 (希悦) 長女
 (ゆき子)

小野潤一郎 (孝) 長男
 (真智子)

倉谷 拓磨 (博幸) 長男
 (美代子)

ご結婚おめでとうございます

(松崎 慎也 (鹿児島県)
木村 さえ子 (瀬辺地))

おくやみ申し上げます

八戸重次郎 (阿弥陀川 85歳)